



勝浦市太極拳サークル

謹賀新年

美心会だより

2023年始動

2020年1月、中国を感染源に発生した新型コロナウイルス、国内の感染者数は累計3,100万人を超え、死者数は6万人を超えた。ウイルスが変異するたびに感染力は強くなり、感染者数は想像を超えて増大。変異によってワクチンや免疫から逃れやすくなる特徴を備えたのがオミクロン株やその新系統。夏の第7波は「BA・5」、現在はBA・5に加え、そこから派生した「BQ・1・1」やBA・2由来の2系統の遺伝子が混ざった「XBB」などが増えている。専門家はXBBから派生した「XBB・1・5」の感染拡大に警戒を強めている。

3年ぶりに規制のない年始を迎えた美心会は、1月7日(土)元興津中学校体育館を会場に、2023年の活動を開始した。当日は、門屋副会長の新年の挨拶、次いで山岸先生の新年の挨拶があり、年末年始で硬くなった身体をほぐすべく八段錦が始まった。



八段錦で身体をほぐす。

新年から体育館入り口に非接触型体温測定器が設置され、利用者の新型コロナ対策がさらに進化した。



初練習前に記念撮影

この日は最低気温4.1℃、最高気温11.6℃とこの時季としては比較的温かく天候にも恵まれ、初練習参加者全員で記念写真も撮影し和やかなうちに練習は終了した。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い仕事の都合で長い間休会していた野口会長、1月14日(土)に3年ぶりで練習に参加。仕事の都合でこれからは、時々参加できそうな見込みだという。



3年ぶりに張三豊の演武をする野口会長